広報あしさた

2026 11月号 No.261



リレーマラソン大会
笑顔と声援でつなぐ 42.195km

井川龍人陸上競技トップセミナー が開催されました



▶参加者と集合写真

10月10日、旭化成陸上競技部に所属する芦北町出身の井川龍人選手を特別講師として、「井川龍人陸上競技トップセミナー」がスカイドーム芦北で開催され、町内外から多くの人が参加しました。

セミナーでは、動的ストレッチから始まり、中長距離が速くなる走り方、効率の良い練習方法など、井川選手が実演しながら参加者たちと共に体を動かしました。参加された方からは「重力を感じさせない素晴らしい走りを間近にみられて感動した」と話していました。

セミナーを通して、井川選手は「僕も芦北町から日本で戦う舞台にこれました。今後も子どもたちが、選手として活躍してくれたら嬉しいです」と笑顔で締めくくりました。


▶開会式で挨拶する井川選手


▶参加者と走る井川選手


▶動的ストレッチ運動をする参加者


▶指導のもと体を動かす児童

芦北町文化講演会
災害と復興を伝えることばの力

11月1日、熊本県出身のフリーアナウンサー武田真二氏を迎えて芦北町文化講演会が開催されました。

平成28年の熊本地震から10年の間に、本町では、「令和2年7月豪雨」と「令和8年熊本地震」という災害に見舞われました。

今回、「ことばの力」「報道する立場からできること」について、ご自身の経験を基に語っていただき、町外の被災地からも多くの方が来場され、活気ある講演会となりました。


▶講師の武田真二氏




▶◀講演会には約550人が参加

「芦北町文化祭」

10月31日・11月1日の2日間にわたり、芦北町文化祭が開催されました。

オープニングは、今年で創立30年を迎えた芦北町海王塾による演武で幕を開けました。ステージ発表では、文化協会員による合唱や楽器、舞踊、郷土芸能などのほか地域学習発表が披露されました。

展示部門では、書道や絵画、写真、生け花、手芸など多彩な作品が会場を飾り、2日間を通して、茶道のお手前も披露されました。

会場は、老若男女問わず多くの来場者で賑わい、地域の文化に親しむひと時を過ごしました。


▶多彩な作品を展示



▶海王塾による演武


▶茶道のお手前を披露

英国派遣事業

令和8年度英国派遣事業

9月26日（土）～10月4日（日）の9日間にかけて英国派遣事業を実施しました。派遣した中・高生8名に派遣を終えての感想をお聞きしました。

なお、英国派遣の報告会を芦北町総合コミュニティセンターで12月6日（日）午後2時30分から行います。



▶イギリスの学生との交流



▶バッキンガム宮殿の衛兵交代式



▶タワーブリッジ

派遣者への質問事項

①英国派遣に参加したきっかけは？
②一番の思い出は？
③次に参加する人にメッセージを。

小﨑　恋南（八代高校2年）

①英語が話せるようになりたいと思ったことと、海外の歴史に興味があったからです。
②ホームステイ先のお母さんが、毎日いろいろな場所に連れて行ってくれたことです。
③申し込むか迷っているなら、絶対に申し込んでください！自分の将来の選択肢が広がります。



林田　心遥（芦北高校3年）

①海外に行くことに憧れを持っていて、異なる文化や生活習慣に触れ、英語でのコミュニケーションを通して自分の視野を広げたいと思ったからです。
②一番の思い出はホストファミリーと過ごしたことです。色んな話をしたり一緒に料理を作ったりゲームをしたり英語で会話したりと沢山の思い出が出来ました。
③事前にホストファミリーと一緒にしたいことや話す内容を考えておくとより楽しむことが出来ると思います。また恥ずかしがらずに自分から積極的に話すことです。



英国派遣事業

木川　愛唯（八代工業高校3年）

①海外に興味があり、日本とは違う文化や生活を実際に体験し、英語で現地の人と交流することで自分の視野を広げ、成長したいと思ったからです。
②ホストファミリーと過ごした時間です。お菓子を作ったり、散歩に行ったりして、とても楽しい時間を過ごせました。
③自分が成長でき、日本では見ることのできない世界を自分の目で見ることができるので、ぜひ参加してみてください。



梅野　ちさ（八代高校1年）

①英国の文化に興味があり、海外の人々と交流を深めたいと考えたことに加えて、異文化に触れることで自分の視野を広げたいと思ったからです。
②ホストファミリー過ごした時間が一番の思い出です。ホストファミリーとたくさん話ができたこと、街を案内してもらったり、一緒にゲームをしたり、映画を見たりしました。
③何事も経験になります。ぜひ積極的にいろんな人に話しかけてみてください。



東田　賢太（湯浦中3年）

①イギリスの街並みを小学生の頃から自分の目で見てみたいと思ったからと、この歳で世界を見れたら将来の自分に良い影響があると思ったから。
②ホストファミリーと一緒に過ごした時間と、派遣者のみんなと観光できたこと。
③思いっきり楽しんできて！帰ってきてみると一瞬だったなと思うはず！。1日を大切にたくさんの思い出を作ってきてね！



市川　敦大（田浦中3年）

①私は英語が苦手なので、それを解消する機会になればと思い、応募しました。日本国外に出たことがなく、日本語の通じない所で経験を重ねたかったからです。
②ホームステイ先で5日間歓迎してもらったことです。一緒に映画を見たり、ゲームをしました。また、食事の準備もしてもらって、たくさんお世話になったことです。
③イギリスの人たちとコミュニケーションをとることで、自分自身の英語力やコミュニケーション能力が上がるので、積極的に交流しよう。



英国派遣事業



原口　楓士（はやと）（田浦中1年）

①最初は、親に声をかけられ、もともと、日本や世界の歴史に興味があったので古い歴史があるイギリスについて現地でみて学びたいと思いました。
②ヘイスティングス古戦場跡の見学です。また、ホストファミリーと散歩をしたり、夕食後にはゲームや遊びを楽しんだことです。
③笑顔で積極的に話しかければホストファミリーも暖かく迎え入れてくれます。ぜひ、現地で学んで、楽しんで見てください!



平松　塔子（とうこ）（田浦中1年）

①英語や外国の文化、歴史、建物に興味があり、実際に英国に行って現地の生活や文化を知り、英語をもっと上達させたいと思ったからです。
②自分の誕生日を英国で迎え、ホストファミリーや英国派遣で一緒だった仲間たちにケーキやプレゼント、バースデーカードをもらい、お祝いしてもらったことです。
③英国でしかできないホームステイや現地の学校で授業を受けるなどの貴重な経験を沢山して、積極的に失敗を恐れず話して、思いっきり楽しんでください。

CIR　ケインの英国文化普及キャンペーン



Kane Smith-Hodge
ケイン・スミスホッジ

10月末に1年半ぶりにイギリスに帰国しました。久々に友達や家族と過ごす時間を持てました。日本ではなかなか手に入らない食べ物や料理を食べることができて、とても嬉しかったです。

イギリスでは、10月25日から時計で見る夕暮れの時刻が1時間早くなります。これは毎年10月の最終日曜日に、BST（イギリスの夏時間、いわゆるサマータイム）が終わり、GMT（グリニッジ標準時）に切替わり、時計を1時間戻すためです。要するに夏時間では17時半頃だった夕暮れが、16時半頃になるわけです。日本との時差は、BSTの期間（3月下旬から10月下旬）は8時間ですが、GMTの期間は9時間になります。

なぜイギリスで毎年時間が変わるのか疑問に思うかもしれません。それは第一次世界大戦中の1916年、夏の日中の明るい時間を有効活用するため、時計を1時間進め、日が暮れる時間を遅らせたことが始まりです。これを導入した結果、石炭や電気などの資源の使用を減らすことができました。サマータイムは最高です。なぜなら、22時頃まで明るいからです。一方で冬は16時半頃に暗くなってしまいます。グリニッジ標準時とは、世界の時刻の基準です。グリニッジ王立天文台は、航海用の地図を作成する役割も果たしていたこともあり、1884年にグリニッジ子午線が世界の本初子午線（経度0度）として定められ、基準となりました。これは1984年まで使われ、その後国際基準子午線に変更されました。グリニッジ子午線の約100メートル東にあります。しかし、時間帯の名前は依然としてGMTと呼ばれています。望遠鏡や海事、時間帯の歴史に興味あれば、ぜひ行ってみてください!



▶旧本初子午線前で撮影

海浦集学校（旧海浦小学校）で開催
第3回海浦ふぇちゅ＆I♡Fes（アイラブフェス）

10月11~12日、海浦集学校が主催する地域住民との交流イベントや、福岡県の大学生が企画した町内の児童・生徒と楽しむイベントなどが行われました。

大学生代表の野田さくらさんは「今年は『地域と一緒につくる』を目標に、参加者全員が主人公となるイベントを目指しました。特に学校かくれんぼには、想定の倍以上となる67人の子どもたちが参加し、笑顔あふれる光景に感動しました。この経験を次の世代につなぎ、また必ず海浦に戻ってきたいです」と話しました。

参加した子どもたちは「大学生のお兄ちゃん、お姉ちゃんと遊べて楽しかった。無料の給食のカレーもおいしくて、おかわりしました」と笑顔で話しました。



▶海浦ふぇちゅの舞台イベント



▶60人以上集まった学校かくれんぼ



▶隠れた大学生を探す子どもたち



▶クイズに挑戦する子どもたち



▶ボッチャ　子どもたちは4連勝



▶大学生による書道パフォーマンス

佐敷小学校からカンボジア学校建設と地震支援に寄付

10/5



9月4日に開催されたチャリティバザーで集まった金額の一部を寄付しました。

同校のチャリティバザーは今年で29回目を迎えます。

式では岩田教育長が児童たちの活動に感謝を述べるとともに、令和2年7月豪雨で田浦小・中学校にお世話になったことに触れ、「今度は皆さんが田浦小・中学校の児童生徒を励ます番です」と呼びかけました。

タスキをつなぐあしきたリレーマラソン大会

10/10



▶幅広い年齢のランナーが走りました

地域間交流スポーツグラウンドで開催され、子どもから大人まで幅広い年齢のランナーがゴールを目指しました。

ゴールタイム

でこぽんチーム
2時間50分47秒

たちうおチーム
2時間54分50秒

佐敷中3年の藤原匠（たく）さんは「初めて走ったが、とても楽しくていい経験になった。来年もあれば走りたい」と感想を話しました。

田浦小学校5年生自分で植えた米の稲刈り

10/7



▶稲を二株ずつ刈る児童

田浦小学校の近くに植えた米の収穫を行いました。

コンバインが入れるよう、児童たちは鎌で稲を刈りました。

濱崎夏嘉さんは「暑くて虫もいて嫌だったけど、友達と一緒に協力しながらやることができて良い体験になった」と感想を話しました。

収穫した米は、学年レクリエーションで調理して食べることになっています。

東海カーボン（株）から企業版ふるさと納税の寄付

10/16



▶目録を渡す長坂社長

東海カーボン株式会社から、令和8年熊本地震の復旧・復興事業に役立ててほしいと、企業版ふるさと納税による寄付をいただきました。

今回の寄付は、被災された皆さんの生活再建と地域の一日も早い復旧・復興を願って行われたものです。

同社からは、これまでの度重なる大規模災害の際にも寄付をいただいており、竹崎町長は長坂一社長に感謝状を贈り、継続的な支援に感謝の意を伝えました。

商工会青年部より熊本地震の復旧・復興に義援金

10/23



▶義援金を渡す綱田青年部長

芦北町商工会青年部が役場を訪れ、令和8年熊本地震の復旧・復興に役立ててほしいと、竹崎町長に義援金を手渡しました。

義援金は、大津町で開催された「大津オータムフェスタ」に青年部が出店し、得られた収益などを充てたものです。

綱田部長は「発災直後から物資の提供やボランティア活動に取り組んできました。今後もさまざまな形で支援を続けていきたい」と話しました。

新日本婦人の会熊本県支部から義援金贈呈

10/24



▶右から福田県本部事務局長、竹崎町長、千々岩水俣支部事務局長、中村県本部委員

新日本婦人の会熊本県支部の皆さんが役場を訪れ、令和8年熊本地震の被災者支援のため、義援金を贈呈しました。

水俣支部の千々岩彩さんは、町内の被災状況に触れ、復旧・復興に取り組む町民や職員をねぎらいました。

竹崎町長は、6年前の豪雨災害の際にも支援を受けたことに感謝し、「今回も温かいご支援をいただき、ありがとうございます。義援金は有効に活用させていただきます」とお礼を述べました。

百歳おめでとう



平生　琢 さん（平生）
大正15年10月30日生まれ



杉村 清樹 さん（花岡西）
大正15年10月10日生まれ
杉村さんは10月27日に永眠されました。
お悔やみ申し上げます。

芦北町職員の給与と定員管理

職員の給与の実態と定員管理について町民の皆さんの理解を深めてもらうために、その主な内容をお知らせします。

＊問い合わせ先　総務課　総務係　☎ 0966(83)9643

職員の任免および職員数に関する状況

（1）職員数に関する状況

R7.4.1	退職	採用	R8.4.1
210 人	8 人	6 人	208 人

（2）部門別職員数の状況

部門	区分	職員数 令和7年度	職員数 令和8年度	増減と主な理由
一般行政部門	議会	3 人	3 人	
	総務	62 人	67 人	＋5（育児休業等に伴う増）
	税務	12 人	12 人	
	民生	17 人	17 人	
	衛生	17 人	16 人	－1（退職に伴う減）
	農林水産	19 人	17 人	－2（退職に伴う減）
	商工	10 人	10 人	
	土木	23 人	22 人	－1（異動に伴う減）
	小計	163 人	164 人	＋1
教育部門		28 人	26 人	－2（異動に伴う減）
公営企業等	水道	5 人	5 人	
	下水道	2 人	2 人	
	その他	12 人	11 人	－1（異動に伴う減）
	小計	19 人	18 人	－1（異動に伴う減）
合計		210 人	208 人	－2

（3）一般行政職の級別職員数等の状況

区分	1級	2級	3級
標準的な職務内容	主事 技師	主事 技師	参事
職員数	26 人	27 人	37 人
区分	4級	5級	6級
標準的な職務内容	係長	課長補佐 主幹	課長 特定審議員
職員数	39 人	21 人	12 人

人事評価の状況（令和7年度）

職員の人材育成を目的として、管理職の適切な指導および助言による人事評価を行いました。

S評価	A評価	B評価	C評価	D評価	計
0 人	43 人	138 人	10 人	0 人	191 人

※退職者、休職者等を除く。

職員の給与に関する状況

（1）職員の平均年齢、平均給料月額および平均給与月額の状況

区分	一般行政職	技能労務職
平均年齢	42.7 歳	42.2 歳
平均給料月額	330,400 円	269,700 円
平均給与月額	382,300 円	310,600 円

（注）1「平均給料月額」とは、令和8年4月1日現在における職種ごとの職員の基本給の平均です。
2「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、住居手当、時間外勤務手当などの諸手当の額を合計したものです。

（2）職員の初任給の状況

区分		初任給
一般行政職	大学卒	233,400 円
	高校卒	201,500 円
技能労務職	大学卒	―
	高校卒	199,400 円

（3）職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況

区分		経験年数 10年以上15年未満	経験年数 15年以上20年未満	経験年数 20年以上25年未満
一般行政職	大学卒	288,800 円	320,500 円	370,800 円
	高校卒	266,500 円	293,500 円	336,000 円
技能労務職	高校卒	―	―	―
	中学卒	―	―	―

（注）該当のない欄は「―」と表示しています。

（4）期末手当・勤勉手当

区分	期末手当	勤勉手当
6月期	1.2625 月	1.0625 月
12 月期	1.2625 月	1.0625 月
計	2.525 月	2.125 月
職務階級加算	役職加算　5%～15%	

（5）退職手当

支給率	自己都合	早期・定年
勤続 20 年	19.66950 月分	24.586875 月分
勤続 25 年	28.03950 月分	33.270750 月分
勤続 35 年	39.75750 月分	47.709 月分
最高限度額	47.709 月分	47.709 月分
その他の加算措置	定年前早期退職特別措置（2%～45%）	

（6）その他の手当

手当名	内容および支給単価
扶養手当	子 13,000 円 その他の扶養親族　6,500 円
住居手当	借家の場合 家賃に応じて 28,000 円を限度に支給 町内に居住する職員には 5,000円を加算 入庁 3年までの職員は 10,000円を加算
通勤手当	自動車の場合 距離に応じて 2,000 円～66,400 円 公共交通機関を利用する職員に対し、150,000 円を限度として支給
管理職手当	20,800 円～62,300 円
特殊勤務手当	税務手当　1,000 円～1,500 円／月 感染症防疫作業手当　290 円／日 行旅死亡人取扱従事手当　300 円／回

職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

勤務時間	午前8時 30 分～午後5時 15 分
休憩時間	正午～午後1時
週休日	土曜日、日曜日

職員の分限および懲戒処分の状況（令和7年度）

（1）分限処分

降任	免職	休職	降給	計
0 人	0 人	2 人	0 人	2 人

（2）懲戒処分

戒告	減給	停職	免職	計
0 人	0 人	0 人	0 人	0 人

職員の服務の状況

職員は全体の奉仕者として公共の利益のために勤務し、全力を挙げて職務遂行しなければいけません。職務の遂行に当たって職員が守るべき義務は、次のとおりです。

①法令等および上司の職務上の命令に従う義務　②信用失墜行為の禁止　③秘密を守る義務
④職務に専念する義務　⑤政治的行為の制限　⑥争議行為等の禁止　⑦営利企業等の従事制限

職員の研修（令和7年度）

初任者研修、県派遣による研修などを実施し、職員の能力および職務の向上を図りました。

職員の福祉および利益の保護の状況

（1）職員の福祉制度

健康保険	熊本県市町村職員共済組合
健康診断	定期健康診断（人間ドック受診者を除く全職員）
	人間ドック受診

（2）利益の保護の状況（令和7年度）

不利益処分に関する不服申立て	0 件
勤務条件に関する措置の要求	0 件

成人式

令和９年芦北町成人式のお知らせ

▶**期日**　令和９年１月10日（日）
▶**時間**　受付開始　13:00～
　　式典開始　14:00～
▶**場所**　しろやまスカイドーム
▶**対象者**　平成18年４月２日
　　～平成19年４月１日生まれの方
参加者には、11月中にハガキによる案内状を発送いたします。ハガキが届かない方で芦北町での参加を希望される場合は、下記までお問い合わせください。
問スポーツ・文化振興課
コミュニティセンター係 ☎0966(82)2213

講演会

11月は「家庭から暴力をなくす キャンペーン月間」

DVや児童虐待、障がい者虐待、高齢者虐待は、被害を受けた方の心や体を傷つけ、安心した生活を奪ってしまう深刻な問題です。
　家庭から暴力をなくし、誰もが安心して暮らせる社会を作っていきましょう。
　講演会も開催されます。ぜひご参加ください。
▶講演会
○事例から学ぶDV被害と支援の実際
　日時：11月26日（木）13:30～15:40
　場所：熊本県庁防災センター
　講師：NPO法人女性ネットSaya-Saya
　　共同代表理事　千野 洋見 氏
○子育ての孤立をなくす
　- マルトリ予防の新しい視点 -
　日時：11月28日（土）13:30～15:45
　場所：くまもと県民交流館パレア
　講師：子どものこころの発達研究センター
　　特命教授　友田 明美 氏
詳細は下記の２次元コードから
問熊本県子ども家庭福祉課
☎096（333）2229

熊本県HP

相談会

こころの健康サロン

芦北町精神保健ボランティア会、精神障がい者家族会では、こころの病気やこころの健康について悩みを抱えている方、またその家族の方を対象にサロンを開催します。つらい気持ちを１人で抱え込まず、サロンへ出かけてみませんか。（参加費無料、秘密厳守）参加を希望される方は、直接会場へお越しください。
▶**日時**　**11月25日（水）**13:30～14:30
　　12月23日（水）14:00～15:00
▶**場所**　きずなの里（調理室）
▶**内容**　精神保健ボランティアや家族会員との語り合い
問 健康福祉課 こども未来・健康推進室
健康推進係　☎0966(83)9675

最低賃金

熊本県最低賃金が改定されます

熊本県最低賃金は、**令和８年12月１日**から**時間額1,092円**に改定されます。
この最低賃金は、県内すべての事業所、労働者に適用されます。
問 熊本労働局 労働基準部賃金室
☎096(355)3202
または最寄りの労働基準監督署にお尋ねください。

献血

献血にご協力ください

献血は命をつなぐボランティアです。400ml献血にご協力ください。
▶**期日**　11月27日（金）
▶**場所**　芦北町役場
▶**時間**　9:00～11:15、12:30～15:30
※献血アプリ「ラブラッド」をご準備ください。
問健康福祉課
こども未来・健康推進室　健康推進係
☎0966(83)9675

相談会

年金出張相談

相談を希望する人は、開催日の前々日までに電話で予約してください。
▶**日時**　**12月18日(金)**、1月15日(金)、
▶**時間**　9:30～15:30(定員:最大10人)
▶**場所**　役場３階 第２会議室
▶**予約方法**
※音声自動案内で案内されます。
八代年金事務所☎0965(35)6123に
電話→自動音声案内→「１」を選択→
音声自動案内→「２」を選択→相談室
※予約時に相談内容・氏名・基礎年金番号・電話番号をお伝えください。

相談会

弁護士相談会

○**弁護士相談会**（事前予約が必要）
▶**日時**　**12月４日（金）**、１月８日（金）
　　10:00～16:00（１人30分）
　　12:00～13:00除く
▶**場所**　芦北町役場１階
▶**予約**　前月の１日から受付
　　（先着10名）

弁護士相談予約

▶**相談内容**　悪質商法・借金問題・住環境問題など（同一案件は１回限り）
問 健康福祉課　高齢者社会福祉係
☎0966(83)9667

相談会

ジョブカフェ・芦北ブランチ

仕事に関する相談を、どなたでも無料でご利用できます。毎月第３水曜日に出張相談会（きずなの里 相談室13時30分～15時30分）も開催しています。（予約優先）
▶**場所**　芦北地域振興局１階（福祉課内）
▶**日時**　火・木・金10時～17時
問 ジョブカフェ・芦北ブランチ
☎0966(82)3123

相談会

消費生活相談会

○消費生活相談会（予約不要）
▶**日時**　**11月24日（火）**、12月22日（火）
　　10:00～17:00
▶**場所**　芦北町役場１階　小会議室
▶**相談内容**　しつこい電話勧誘、架空請求ハガキやメール、訪問販売トラブルなど
問 健康福祉課　高齢者社会福祉係
☎0966(83)9667

相談会

おしごと出張相談会 in 芦北町

みなさんの心配事や不安に寄り添い「働きたい」という気持ちを応援しています。なお、詳細はホームページをご覧ください。
▶**期日**　**12月24日（木）**
　　1月21日（木）
▶**時間**　13時30分～16時30分
▶**場所**　総合コミュニティセンター和室
▶**対象**　15歳～49歳までの求職者及びその家族
問 若者サポートステーションやつしろ
☎0965(37)8739

相談

認知症カフェ「しとらす」

認知症の人と家族、地域住民、専門職等、誰もが集い「ホッ」と一息つける場所です。ワイワイおしゃべりをしたり、ゆったりお茶を飲んだり、認知症に関することや介護の相談もできます。
▶**日時**　**12月19日（土）**14:00～16:00
　　1月16日（土）14:00～16:00
▶**場所**　佐敷宿交流館　桝屋
▶**料金**　100円（飲み物代）
問 地域包括支援センター
☎0966(86)2270

参加者募集

クリスマス＆しめ縄飾りづくり　ワークショップ参加者募集

子どもの広場で、クリスマス＆しめ縄飾りづくりのワークショップを開催します。季節を彩るクリスマス＆しめ縄飾りに挑戦してみませんか。

▶**期日**　12月6日（日）10:00～12:00
▶**場所**　コミュニティセンター　子どもの広場
▶**定員**　15組
▶**参加料**　1,000円
▶**申込期間**　12月3日（木）まで
※定員になり次第締切
▶**申込方法**　2次元コードから

問**スポーツ・文化振興課**
コミュニティセンター係
☎0966(82)2213

申し込みフォーム

参加者募集

ワークショップ（フラワー・アロマクラフト教室）受講者募集

コミュニティセンターでワークショップを開催します。興味のある方はぜひお申込みください。

▶**教室名**　フラワー・アロマクラフト教室
▶**場所**　工作室
▶**日時**　12月13日（日）　13:00～14:30
▶**定員**　15名
▶**内容**　トピアリーアレンジ

ナチュラルな緑と白の彩りで、上品な癒しの空間に。植物や造花、プリザーブドフラワー等を使って、丸い木のような形に仕立てる、ナチュラルで清潔感のあるトピアリーアレンジです。

▶**受講料**　200円
（別途2,000円の材料費が必要です。）
▶**申込期間**　12月1日（火）まで
※定員になり次第締切
▶**申込方法**　2次元コードから

問**スポーツ・文化振興課**
コミュニティセンター係
☎0966(82)2213

申し込みフォーム

相談会

人権相談所　開設

下記のとおり人権相談所を開設しますのでお気軽にご相談ください。相談は無料で、秘密は堅く守られます。なお、相談は完全予約制とします。下記2次元コードからのお申し込みか電話にて事前予約をお願いします。
※予約状況に空きがある場合は、当日申し込みも可能です。

▶**日時**　12月8日（火）　10:00～15:00
▶**場所**　芦北町総合コミュニティセンター
▶**相談内容**　いじめ、家庭内の問題、近隣関係、差別やプライバシー侵害、インターネット上の誹謗中傷などの人権侵害、その他人権に関する困りごと相談

問**総務課総務係**
☎0966(83)9643

申し込みフォーム

参加者募集

サンドアートづくり　ワークショップ参加者募集

子どもの広場で、サンドアートづくりのワークショップを開催します。透明のグラスカップに色とりどりの砂を重ねて、オリジナルのアートを作ってみませんか。

▶**期日**　12月20日（日）10:00～12:00
▶**場所**　コミュニティセンター　子どもの広場
▶**定員**　15人
▶**参加料**　500円
▶**申込期限**　12月18日（金）まで
※定員になり次第締切
▶**申込方法**　2次元コードから

問**スポーツ・文化振興課**
コミュニティセンター係
☎0966(82)2213

申し込みフォーム

水泳教室

小学生水泳教室募集

「顔付け・クロール・平泳ぎ」レベルの子どもたちを対象に楽しく上手に泳げるよう指導します。

▶**参加者**　1年生～6年生
▶**期　日**　12月8日、10日、15日、17日（毎週火・木）
▶**時　間**　18:00～19:00
▶**定　員**　15名程度（定員になり次第締切）
▶**参加費**　500円・年間保険料800円
▶**申　込**　11月29日（日）まで
※要印鑑

問**芦北町温泉プール**　☎0966(86)1010

参加者募集

クリスマスアレンジとお正月花～お花での表現の仕方について～

▶**日時**　12月13日(日)13:00～14:30
▶**場所**　赤松館
▶**準備するもの**　花ハサミ（貸し出しもあります）花材、器はこちらで準備いたします。
講習後、作品はお持ち帰り頂けます。
▶**募集人数**　10名（受講料**無料**）

問 **申込先　赤松館　島崎淳子**
☎090(8415)4557

人権月間

みつめる、みとめる 11月10日～12月10日は熊本県人権月間

人権をより身近なものと考えるきっかけを作るとともに、人権に対する正しい理解と認識を深めるため、熊本県人権フェスティバルをはじめとして、パネル展、シンポジウム、講演会、研修など、県や市町村による人権に関する様々なイベントが県内各地で行われます。
ぜひご参加ください。

問 **県人権同和政策課**
☎096(333)2299

熊本県HP

相談窓口

災害後の消費者トラブルについて

熊本県消費生活センターから災害後の消費者トラブルについてのお知らせです。地震などの自然災害の発生後は、災害に便乗し、家屋の修理や義援金に関する悪質な商法が発生する場合があります。トラブルに遭わないために、勧誘されてもその場では契約せず、複数の事業者から見積もりを取ったり、家族や周囲に相談したりした上で慎重に契約しましょう。また、「訪問者が帰ってくれない」「事業者の対応に不安を感じる」ときなどは、すぐに警察に連絡しましょう。消費者トラブルについては熊本県消費生活センターまたは、消費者ホットラインまでご相談ください。

圖熊本県消費生活センター☎096(383)0999
消費者ホットライン　☎188

婚活イベント

結婚サポートセンターLynk　婚活イベントin芦北の開催

▶**開催日**　12月20日（日）
▶**時間**　10:30～12:30（受付10:00～）
▶**場所**　芦北町総合コミュニティセンター　大研修室
▶**対象**　おおむね25歳～45歳の独身男女
▶**定員**　男女各10名(申込多数の場合は抽選)
▶**参加費**　2,000円
(芦北町・八代市・氷川町以外2,500円)
▶**内容**　四柱推命を活用した恋愛傾向や相性のアドバイス、参加者同士の交流・マッチング
※希望者は、イベント終了後に個別鑑定（有料）、婚活相談（無料）可能です。
▶**申込期間**　12月4日（金）まで
▶**申込方法**　Lynk公式LINEからお申し込み

問 **結婚サポートセンターLynk**
☎0965(33)3848

令和8年熊本地震で被災された方へ
医療費・介護サービス利用料の免除期間を延長します
令和9年2月 28 日まで

1　免除証明書の送付
・国保・介護：11 月 30 日までの免除証明書をお持ちの方に、11 月末までに延長分を郵送予定。
・後期高齢者医療：半壊以上の方へ、11 月から熊本県後期高齢者医療広域連合より順次郵送予定。

2　国民健康保険・後期高齢者医療の医療費
医療機関等受診時は「免除証明書」と「マイナ保険証または資格確認書」を提示してください。
※入院時の食費・居住費等は対象外です。

すでに支払った医療費の還付
【国民健康保険】還付申請が必要です。
還付申請先：芦北町役場 住民生活課･田浦支所

国民健康保険医療費還付申請に必要なもの
マイナ保険証または資格確認書、領収書（原本）、免除証明書または罹災証明書、世帯主名義の通帳、本人確認書類、印鑑。※別世帯の代理人が申請する場合は委任状が必要。
【後期高齢者医療】熊本県後期高齢者医療広域連合から届く通知をご確認ください。

3　介護保険サービスの利用料
サービス利用時は「免除証明書」と「介護保険被保険者証」を提示してください。
※入所時の食費・居住費等は対象外です。
すでに支払った利用料：還付申請は不要
※事業所が還付手続きを行います。

4　保険料（税）の減免
国民健康保険税・後期高齢者医療保険料・介護保険料について、罹災証明書の判定が「半壊以上」の方は減免対象です。申請の要否や手続きは対象者に届く通知をご確認ください。

＊問い合わせ先
国民健康保険・後期高齢者医療保険：住民生活課 医療年金係　☎ 0966(83)9664
介護保険：住民生活課 介護保険係　☎ 0966(83)9669
国民健康保険税：税務課 住民税係　☎ 0966(83)9650

説明会

水俣・芦北広域圏都市計画区域 マスタープラン素案の説明会
県では、平成 16 年に策定した「水俣都市計画区域マスタープラン」及び「芦北都市計画区域マスタープラン」について、南九州西回り自動車道の整備進展や人口減少、令和 2 年 7 月豪雨等を踏まえた防災への対応、両地域の連携などを踏まえ見直しを進めています。地震の発生により延期していた住民説明会を、次のとおり開催します。申込みは不要です。
▶日時　12 月 3 日（木）18 時 30 分～
▶場所　熊本県芦北総合庁舎 3 階大会議室
詳しくは、県ホームページをご確認ください。
問熊本県土木部
道路都市局都市計画課
☎ 096(333)2520
熊本県 HP

コンビニ交付休止

システム標準化に伴う コンビニ交付サービスの一時停止
国が進める「地方公共団体情報システムの標準化」の取り組みによるシステム切り替えに伴い、以下の期間コンビニ交付サービスが停止します。なお、役場窓口では通常どおり証明書を発行します。証明書が必要な方は、役場窓口をご利用ください。
▶停止期間
11 月 24 日（火）～ 12 月 2 日（水）
問住民生活課 総合窓口係 ☎ 0966(83)9663
税務課 住民税係 ☎ 0966(83)9650

令和９年度
保育所等入所申込みについて
◆受付期間
12月11日（金曜日）まで
◆提 出 先 健康福祉課、町内各保育所等（町内の保育所などに通園している場合は、その保育所などに提出）
◆提出・提示書類 ※申請書は健康福祉課・田浦支所で配布

		新規入所者	継続入所者
提出	①	教育・保育給付認定申請書	現況届兼施設入所申込書
提出	②	保育を必要とする事由に該当することを証明する書類（就労証明書、母子手帳、医師の診断書等）	
提示	③	マイナンバーカード、またはマイナンバー通知カード＋本人確認書類（運転免許証など） ※継続入所の場合は不要	

※町内の保育所に入所している児童の申込書は各施設で配布します。町外の保育所に入所している児童については健康福祉課から郵送します。

◆保育所等一覧・定員

施設名	電話	利用定員	対象年齢
淳光育児園	82-3559	80 人	0歳～（生後3か月経過後から）
計石保育園	82-5418	30 人	
湯浦保育園	86-0202	50 人	
大野保育園	84-0234	20 人	
田浦保育園	87-0034	45 人	
あしきた・まちのこども園	82-3044	保育部分：70 人 教育部分：15 人	◆保育部分：0歳～（生後3か月経過後から） ◆教育部分：満3歳～
認定こども園すくすく	82-2214	保育部分：30 人	

申し込み方法
●保育所、認定こども園（保育部分）
提出・提示書類の①②③が必要

●認定こども園（教育部分）
提出・提示書類の①③が必要

＊問い合わせ先
健康福祉課 こども家庭係
☎0966(83)9668

芦北町では、『保育料・副食費の完全無償化』を実施しています。すべての子育て世帯に対して、平等に経済的負担を軽減し、子育てしやすい環境整備をすすめています。

見て、学んで、体験しよう!
家族みんなで防災訓練



防災訓練参加者には自衛隊の炊事車で作ったカレーの配布（12時から）があります。

令和８年度 芦北町総合防災訓練を実施します!

開催日　11月29日 日曜日　8：00～14：00

場　所　しろやまスカイドーム

日奈久断層を震源とする地震を想定した防災訓練を実施します。
自主防災組織の育成や消防団の強化及び町職員の災害対処能力を向上させ、町の防災力向上を図ります。どなたでも参加できます。

訓練内容

○**避難所開設訓練** 8：00 ～ 10：00（自主防災組織・小学生・中学生・高校生・保護者）
・避難所の居住スペースの設置『パーテーションテントの設置・簡易ベッドの組立等』
場所：しろやまスカイドームアリーナ内

○**自助・共助の避難訓練** 8：05 ～ 10：00（自主防災組織）
・指定避難所（しろやまスカイドーム）への避難訓練
午前８時５分に防災行政無線から避難指示を発令します。
場所：しろやまスカイドーム

○**防災学習** 10：00 ～ 12：00（自主防災組織・中学生・高校生・保護者）
学習科目
「日奈久断層」熊本地方気象台　10：05 ～ 10：40
「感染症予防」水俣保健所　10：45 ～ 11：20
「救命救急」芦北消防署　11：25 ～ 12：00
場所：しろやまスカイドームアリーナ内

○**装備品の展示**（小学生・保護者）10：00 ～ 12：00
・車両や装備品の展示、防犯・防火教育があります。
場所　しろやまスカイドーム駐車場

自衛隊



警察署



消防署



・12：30 ～ 14：00　誰でも研修できる防犯・防火教育開催

＊問い合わせ先　総務課 危機管理防災室　☎0966(83)9641

地域おこし!! 協力隊レポ! ASHIKITA!



果樹農家就農 担当
西尾友邦 隊員

皆様、はじめまして。8月から地域おこし協力隊（果樹農家就農）として活動しております、西尾友邦と申します。

出身は長野県で、前職の転勤にて熊本市に赴任し、4年ほど暮らしてきましたが、このたび家族とともに芦北町に移住し、新たな生活をスタートしたところです。

両親の実家は農家であり、比較的身近なところで農業を感じてきた経緯もあり、これまでは金融を通じて農林漁業者の方々をお手伝いする業務に従事してまいりました。そうした経験のなかで、自ら農業者として農業に関わっていきたいとの気持ちが強くなり、県内での就農を見据え、いくつかの地域を拝見するなかで、芦北町とのご縁をいただきました。

町内での果樹就農を目指して研修等を通じた技術習得に取り組むことと併せ、町を支えてきた柑橘生産の基盤（農地・ハウス等）を将来につないでいくための「果樹バンク制度（引退等により樹園地を譲りたい方と譲り受けたい方をつなぐための仕組み）」立ち上げを目指し、町内樹園地・ハウスの現況調査を行っております。

現在、写真の車両にて町内樹園地にお邪魔しております。作業中の方にはお声がけさせていただくこともありますので、ご協力のほどお願いいたします。



▶巡回車

地域おこし!! 協力隊レポ! ASHIKITA!

サテライト
オフィス HP



サテライトオフィス
利活用促進 担当
宮本 浩臣 隊員

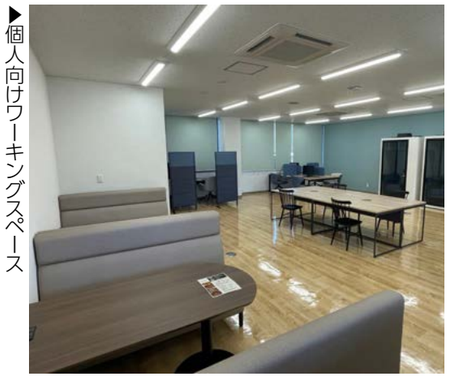
芦北町の皆様、こんにちは。地域おこし協力隊としてサテライトオフィスの利活用促進を担当している宮本です。今回は、私の活動拠点「サテライトオフィス田浦」をご紹介します。

役場田浦支所の2・3階を改装し、令和4年にオープンしたこの施設には、進出企業の事務所のほか、個人で利用できるコワーキングスペースや会議室があります。

現在、私が特に利用促進に取り組んでいるのが、個人向けのスペースです。パソコン作業に便利なWi-Fi環境を整え、昨年度には周囲を気にせずオンライン会議ができる専用ブースも新設しました。今年7月から利用料金が100円となりましたが、都市部から訪れた方にも、快適さと手頃な料金を好評いただいています。

テレワークの普及に伴い、旅先などで仕事をする「ワーケーション」も広がっています。一方で、当施設の認知度はまだ十分ではありません。

そこで町民の皆様にお願いです。町外に住むご家族やご友人が帰省される際には、「芦北にも快適にリモートワークができる場所があるよ」と、ぜひお伝えください。帰省中にも仕事ができる環境があれば、芦北を訪れやすくなるかもしれません。こうした利用の積み重ねが、町を訪れる人の増加につながるよう、地域の皆様にも気軽に利用していただける場所を目指し、これからも施設の魅力発信と環境づくりに取り組んでいきます。



▶個人向けワーキングスペース

「知って良かった！ 芦北高校」

～技と心が華開く！

文化系部活動について知りたい～

本校の文化部では、専門的な技術や豊かな感性を育む活動に取り組んでいます。

測量部は「熊本県学校農業クラブ連盟平板測量競技会」に出場。なんと！1年生チームが17年ぶりに熊本県の頂点を勝ち取りました。夏休みも精力的に練習を行い、努力を重ね掴んだ悲願の最優秀賞受賞です。10月21日（水）・22日（木）に南四国（徳島県・高知県）で開催された第77回日本学校農業クラブ全国大会へ出場を果たしました。

また、クリエイティ部はアイデアと技術を駆使し、人の心に届く作品づくりに挑んでいます。地域の方々と連携した動画制作などを通して、本校や芦北町の魅力発信に励んでいます。

芦北高校HP





芦北町文化団体の紹介
「内野棒踊り保存会」

内野棒踊りは、明治12年に内野地区に養子として来住した薩摩人の上村庄次郎が、自らが習得していた武芸踊りと、内野地区に伝わっていた「奴踊り」の長所を加えて創作したものです。

踊りは、男性3名女性3名の計6名が一組となり、前後左右各々の踊りが違う群舞で、衣装は、浴衣、はちまき、手甲、脚はん、わらじを履き、道具は、6尺棒、大刀を使います。町内に伝わる棒踊りで、唯一女性が踊りに加わり、途中手踊りもあるなど、武芸踊りの激しさと、奴踊りの優美さを持っているのが特徴で、昭和42年に熊本県重要無形文化財に指定されています。以前は、神事、祝事や盆の供養などに奉納され、九州地区民俗芸能大会に熊本県代表として出場や、海外交流の一環としてマレーシア現地での発表も行ったことがあります。

近年は、後継者問題で踊り手も少なくなりましたが、郷土の伝統を守る為、内野小学校児童が毎年の運動会で披露してくれます。今後もこの伝統ある内野棒踊りを守り続けていきたいです。

＊問い合わせ先
スポーツ・文化振興課文化振興係
☎0966（87）1171



▶令和8年10月18日内野小学校運動会

図　書　館　だ　よ　り



【開館時間】 火・木・金 10:00～18:00
水 10:00～20:00
土・日・祝 9:00～17:00

【休館日】 月曜日（月曜が祝日の場合はその翌日）

【貸　出】 2週間以内・ひとり10冊まで
雑誌やマンガもあります

新着図書

今月の図書館企画

健康福祉課コラボ展示
・障がい者週間展
・保育園作品展
～わたしたちの好きなもの～

絵本の読み聞かせ

開催日　第2日曜日
時　間　①11：00
②14：00
場　所　子どもの広場

●今月のイチ押し



買わない生活
稲垣えみ子　著　東洋経済新報社

おおげさでも何でもなく、幸せになるために「買う」ことに、命をかけてきたと言い切る著者。そんな著者が50歳で新聞社を退社し「買わない生活」を始めたことで、人生に必要なすべてを手に入れました。著者の潔い生活と軽快な語り口がとても小気味よく、自分にとって豊かな生活とは何かを考えるきっかけになる本です。

新着図書ピックアップ

小説・エッセイ	
おはなしの時子	朝比奈　あすか
愛する男	乾　ルカ
最恐ホラー不気味な空間	小野　不由美
二月に憂鬱な君へ	西條　奈加
はじまりのスープ、夏ゼリー	瀬尾　まいこ
決裂	堂場　瞬一
おにがわらう	畠中　恵
王国	湊　かなえ
むしろ映えてる日々	小林　聡美
“幸せ”よりも“居心地”のよい生き方	養老　孟司
実用書など	
なにコレ日本奇景	えぬびい
杉村太蔵の推し株「骨太」投資術	杉村　太蔵
税務署員うつうつ日記	大蔵　主税
なぜドラえもんはのび太を見捨てないのか	横道　誠
勉強にハマる子の育て方大全	永島　瑠美
薄毛が気になり始めたら最初に読む本	木藤　洋一
農家が教える厄介な雑草の叩き方	農山漁村文化協会
家庭菜園困ったときのQ&A	藤目　幸擴
スマホではじめるショート動画編集入門	マーク
辞典には載っていない絶滅漢字図鑑	竹澤　雅文
児童書	
3分後にゾッとする話	野宮　麻未
虫のウラがわ図鑑	高岡　昌江
作文モンスター図鑑	宮城　信
にじいろフェアリーしずくちゃん12	友永　コリエ
図書館の天才少女5	蒼井　美紗
絵本	
レンケツガッシャーン	山崎　友也
こんちゅうサッカー	じゅえき太郎
うどん対ラーメン	田中　六大
アンパンマンとかっぱのみず	やなせ　たかし
はなちょうちんぶぶぅー	矢野　アケミ

◆ほかにもたくさん！ぜひ図書館へ！◆

芦北短歌会

赤とんぼ稲穂の上を飛び交わす羽根は夕陽を受けて光れり　竪野　正則

やわらかに芒和毛（すすきにこげ）の銀色に光り名月待つがに揺れる　鳥居　静子

棚田には稲穂は見えず萱（かや）の原催合（もやい）稲刈り過ぎし日偲ぶ　馬場　泰子

新米を魔法のように握ぎる母塩おむすびはなつかしき味　星野真紀子

柿や栗不作続きのこの秋の異変の兆し田や畑にも　宮嶋　良子

絵手紙教室

10月号で作者を誤って記載しておりました。修正したものを再掲いたします。



宮﨑　由依



元山　三枝子

楽しく介護予防
芦北町いきいき活動レポート

65歳以上の皆さんによる、楽しく活動できて介護予防になる取組が、将来の「長寿で輝くあしきた」につながっています。芦北町では、このような「いきいき活動」を表彰し、町全体に広めていく事業を行っています。

～今回は「沖地区」でのUDe-スポーツの様子をご紹介します～

UDe-スポーツは年齢や性別、障がいの有無にかかわらず参加でき、みんなで楽しむことができる競技です。

10月にUDe-スポーツの交流戦が行われました。合志市、高森町と対戦し、芦北町からは沖地区が参加しました。事前練習をして、みんなで選手決めをする様子が運動会の準備のようでした。そのかいあってか、交流戦の結果は見事2位になったので、大いに盛り上がりました。

さぁ-みなさんも、近所で開催される活動に参加したり、気の合う仲間でグループ活動をしてみませんか？表彰や奨励金についても、お気軽にお問い合わせください。

「どんなものかな」「やってみたい」と思ったら、お気軽にお問い合わせください。

また、町の健診を受けることも大事ですので、受診申込みをお忘れなく！

※問い合わせ先
住民生活課 介護保険係
☎0966(83)9669





芦北町立星野富弘美術館開館20周年記念式典

10月17日（土）きずなの里で、星野富弘美術館開館20周年記念式典が行われました。当日は、来賓及び一般来場者を合わせて約100人が参加。

式典の中では、竹﨑町長が「星野富弘美術館は、これからも多くの人に愛される存在として、群馬県みどり市の富弘美術館と、より一層連携し、精一杯努力してまいりますので、これまでと同様に、温かい御支援と御愛顧を賜りたい。」と述べました。また、星野富弘さんの奥様である、星野昌子さんからは「星野富弘美術館が沢山の人の心の問いかけに答えてくれることを祈っています。」などのお祝いメッセージが届き、披露されました。

講演会では、人を笑わせることが大好きだった富弘さんと幼少年期をともに過ごされた富弘美術館の聖生清重館長は、富弘さんの幼少年期から詩画作家として活躍した晩年までを紹介され、自然の中で草花を身近に感じる生活を経験したことが詩画に大きく反映されていると作品の魅力についても説明されました。



▶聖生館長による講演

開館20周年記念特別企画展
『ただ一つのものを持って』開催中！
期　間　11月23日(月・祝)まで

特別展『やさしい香り』
／季節の常設展『冬』開催予定
期　間　11月25日(水)から3月7日(日)まで
開館時間　午前9時～午後5時
休 館 日　第2・4月曜日(祝日除く)

美術館 HP

子育て支援センター（12月の行事）

●子育て支援センターは未就園児と保護者なら誰でも利用できます。
●子育て仲間づくりや情報交換にお気軽にご利用ください。

利用時間　毎週 月曜日～金曜日 9：00 ～ 12：00/13：00 ～ 15：00

《あしきた・まちのこども園》
2日(水)①ハイハイ教室
8日(火)②ヒンメリ作りワークショップ
22日(火)③いただきます（保育園のごはんを食べます）
25日(金)②ふれあいヨガ
※①②③要予約　②先着5組　③先着3組
＊申込・問い合わせ先　☎0966(82)3044

《田浦保育園》
3日(木)クッキングを楽しもう
7日(月)～11日(金)クリスマス飾りを作ろう
24日(木)クリスマス会
＊問い合わせ先　☎0966(87)0034

児童館からのお知らせ(12月の行事)

利用時間　毎週 火曜日～日曜日　10:00 ～ 17:00
（月曜休館・月曜が祝日の場合は火曜日）

《芦北児童館》
「オリジナルキャンドルをつくろう！」
▶日時　12月6日（日）13：30～15：30
▶内容　ロウソクとクレヨンを使ってオリジナルキャンドルを作ります。
＊問い合わせ先　芦北児童館　☎0966(82)3036

《湯浦児童館》
「凧をつくろう！」
▶日時　12月5日（土）10：30～12：00
▶内容　オリジナルの凧を作って遊びます。
＊問い合わせ先　湯浦児童館　☎0966(86)0074

八代市・水俣市・津奈木町　イベント情報

水俣市 第8回
九州和紅茶サミット in みなまた

九州各地から集まったたくさんの和紅茶を飲み比べることができます。和紅茶にぴったりのスウィーツの販売もありますよ。紅茶好きの方はもちろん、初めて和紅茶に触れる方も楽しめるイベントとなっています。ぜひお越しください♪

また、同時期に「みなまた茶＆みなまた和紅茶フェア2026」を開催します。詳しくはホームページをご覧ください。

▶日時　11月22日(日)　9時30分～15時
▶場所　エコパーク水俣ふるさと広場
▶入場料　無料
和紅茶の飲み比べ 体験料
1000円(専用ティーカップ付き)
※問い合わせ先
みなまた和紅茶実行委員会(農林水産課)
☎0966(61)1634

津奈木町 つなぎ美術館
「羅懿君　糸から糸へ、島から島へ ―ここから見えるあわいの風景」

歴史問題や社会課題のほか、人と自然が織り成す文化をテーマに、台湾を拠点としながら創作活動を続ける羅懿君を招聘して実施する「アーティスト・イン・レジデンスつなぎ2026」の成果展。津奈木町滞在中に制作した新作と、そこにつながる過去作品を展示します。

▶期間　12月5日（土）～2月23日（火）
▶観覧料
一般500円 高校・大学生400円 小・中学生300円
＊問い合わせ先　つなぎ美術館 ☎0966（61）2222

八代市 ちくワンドッグ
スタンプラリー開催中

八代の新ご当地グルメ「ちくワンドッグ」のスタンプラリーが開催中です。「ちくワンドッグ」を食べて、素敵な商品をゲットしましょう。期間は12月13日(日)までとなっておりますので、この機会に「ちくワンドッグ」の食べ比べをお楽しみください。

▶開催期間　12月13日(日)まで
※問い合わせ先
八代市フードバレー推進課
☎0965(33)8780

安全安心だより



事件・事故は **110** 番
芦北警察署　☎（82）3110



火事と救急は **119** 番
芦北消防署　☎（82）4731

芦北警察署

11月1日～12月1日は「犯罪被害者月間」です

犯罪被害にあわれた方は、直接的な犯罪被害だけではなく、生活に困ったり、こころにダメージを負ったり様々なお困りごとを抱え、周囲のサポートを必要とされています。

警察では、犯罪にあわれた方々に様々な支援を行っています。ひとりで悩まず、一緒に考えましょう。

犯罪被害で悩んでいる人がいたら、相談窓口を教えてあげることも大切な支援の第一歩です。

犯罪被害にあわれた方
支援者のためのポータルサイト
ギュっと CH（チャンネル）



警察の総合相談窓口
警察安全相談室
☎ 096(383)9110
または#9110（全国共通）

犯罪被害に関する相談
犯罪被害者支援室
☎ 096(381)0110
（内線 2193 ～ 2195）

芦北警察署
☎ 0966(82)3110
音声ガイダンス⑥

令和6年に芦北町犯罪被害等支援条例が制定され、芦北町においても様々な支援をしています。

芦北消防署

暖房器具火災に注意してください！

寒くなるこの季節、各家庭でも暖房器具を使用する機会が増えてきます。誤った使い方をすると思わぬ事故や火災につながることがあります。次のようなことに注意して、安全に使用しましょう!

- ストーブの上やこたつの中で洗濯物を乾かさない。
- 給油をする時は必ず火を消す。また、灯油であることを確認し、それ以外の燃料を入れない。
- 外出や就寝する時はスイッチを切る。
- カーテンなどの燃えやすいものや、カレンダーなどが落下するおそれがある場所付近では使用しない。

※電気ストーブやオイルヒーターによっても使い方を誤ることにより火災は起きています。裸火を使用しないからといって油断せず、石油ストーブと同様に注意して使用していただくようお願いします。



イベント・当番医カレンダー

11/23	月	・七浦てらさきクリニック　☎(82)5666
24	火	
25	水	・後期高齢者医療保険料口座振替 ・国民健康保険税口座振替 ・心の健康サロン（きずなの里）
26	木	
27	金	
28	土	
29	日	・竹本医院　☎(86)0075 ・芦北町総合防災訓練（スカイドーム）
30	月	・後期高齢者医療保険料納付期限日 ・国民健康保険税納付期限日
12/1	火	
2	水	
3	木	
4	金	・弁護士相談（役場庁舎）
5	土	
6	日	・芦北クリニック　☎(86)1200 ・芦北未来フェス（地域活性化センター）
7	月	
8	火	
9	水	・権利擁護出張相談（きずなの里）
10	木	
11	金	
12	土	・あしきた光の冬祭り（芦北農村公園）
13	日	・井上医院　☎(82)2503
14	月	
15	火	
16	水	
17	木	・行政相談（役場庁舎）
18	金	・年金出張相談（役場庁舎）
19	土	
20	日	・松本医院　☎(82)2019

人口のうごき（R8.11.1 現在）（　）内は前月比

人　口	14,179人　（－46）
男	6,733人　（－22）
女	7,446人　（－24）
65歳以上	6,913人　（－17）
世帯数	6,741世帯（－8）

お誕生おめでとう

R8.10.1 ～ 10.31 受付分（敬称略）受付件数 4 件

氏　名	出生日	性別	保護者	区
福澤　柊心（しゅうと）	9.28	男	光洋	小田浦 2
谷川　莉仁（りと）	10.1	男	太星	花岡北
宮島　凛晏（りあん）	10.8	男	明日香	湯浦北
生島　彩瑛（さえ）	10.11	女	明日香	田浦町 3

※本町窓口に届け出た人で、承認を得た人を掲載しています。町外に提出した人で、掲載を希望する場合は、役場総務課秘書広報室までご連絡ください。

ご冥福をお祈りします

R8.10.1 ～ 10.31 受付分（敬称略）受付件数 33 件

氏　名	死亡日	年齢	区
松岡　富義	9.30	92	海浦 2
鎌山　チミヨ	9.30	91	東告
大塚　喜代子	10.1	78	花岡西
告宮　幸一	10.2	80	東告
山本　昭夫	10.3	99	箙瀬
入江　和樹	10.3	32	花岡東
岩﨑　宮子	10.4	91	湯浦北
山下　慎也	10.5	51	田川
下村　テル子	10.7	92	計石東
高島　ミチコ	10.8	96	計石西
池田　ツジ子	10.10	105	古石北
釜　隆春	10.12	89	沖
鳥江　ナツエ	10.12	80	芦北
松葉　義明	10.18	85	丸山
立場　広光	10.19	63	花岡西
山本　芙美子	10.20	93	道川内東
松﨑　孝明	10.20	89	田川
小﨑　續	10.22	97	女島西
岩﨑　春海	10.23	90	湯浦北
宮﨑　マリ子	10.25	92	白木
若元　敦子	10.26	88	小田浦 1
宮本　久美子	10.26	86	鶴木山
釜　トキエ	10.26	92	女島西
小﨑　サダ子	10.26	81	沖
杉村　清樹	10.27	100	花岡西
松下　恒夫	10.30	93	本町

芦北町では、お悔やみ情報をLINEで確認できます。
スマートフォンにアプリを入れて、芦北町公式LINE を登録ください。

LINE

編集後記

仕事柄、人の写真を撮ることは多いのですが、自分が撮られることはほとんどありません。先日、資料を探して過去の写真データを見ていたところ、18年前の自分が写った写真を見つけました。撮られた記憶は全くありませんが、そこには仕事をしている若かりし頃の自分の姿が。写真は、その時の記憶がなくても、当時の自分を思い出させてくれます。何気ない一枚も、年月がたてば大切な記録になるのだと改めて感じました。今、私が撮っている写真も、いつか誰かの懐かしい一枚になってくれたらうれしいですね。（田中）

朝晩の冷え込みが厳しくなり、冬の訪れを感じるようになりました。個人的には澄んだ空気とキリッとした寒さが大好きで、この季節になると少しワクワクしてきます。今月号も、先輩に温かくサポートしていただきながら、無事に広報紙を作成しました。読者の皆さんも温かい飲み物をお供に、ほっと一息つく時間にページをめくっていただけたら幸いです。（平道）

広報あしきた
2026 11月 No.261



芦北町で生まれた新しい商品やサービスが大集合!企業と地域の皆さんが協働開発したふくらはぎサポーター「meguri」の初披露・販売をはじめ、AI 鏡を使ったヘアスタイリングや写真撮影、塩づくり体験など、様々なブースが登場!さらに、美容体験や飲食販売のほか、高校生と写真館がコラボしたフォトコンテストなど、子どもから大人まで楽しめる企画が盛りだくさん!入場無料!無料託児スペースもあります。ぜひ会場で、芦北町の新しい魅力を発見してください!

日時：**12 月 6 日（日曜日）10 時から 16 時**
場所：**芦北町地域活性化センター**
主催：**あしきた未来フェス実行委員会**



開催日:12 月 12 日（土曜日）

※雨天時順延 12 月 13 日（日曜日）

タイムテーブル

15：00　マルシェスタート
17：30　開会式
17：45　イルミネーション点灯
18：00　花火打ち上げ
20：00　終了

豪華くじ引き会

会場内の飲食店で買い物すると
500 円につき 1 枚くじ引券配布
4枚集めると 1 回くじが引けます

会場:芦北農村公園（ベイサイド芦北横）
駐車場：芦北町役場・芦北地域振興局
新清苑（商工会横）

最新の情報は
商工会青年部
Instagram

企画主催：芦北町商工会青年部
*問い合わせ先
芦北町商工会 ☎ 0966(82)2548

発行日／令和 8 年 11 月 17 日
発　行／芦北町　編集／総務課
印　刷／(資)秀文社印刷所
(再生紙使用)
UD FONT

〒 869-5498　熊本県葦北郡芦北町大字芦北 2015
☎ 0966-82-2511 ／ FAX 0966-82-2893
https://www.town.ashikita.lg.jp
芦北町 HP